

Oh!Me

オー!ミー

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



新毎日 新聞日

4面に
プレゼント情報!

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.447・12月27日・1月3日合併号 次号は1/10に発行します
毎週木曜発行

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5



木村弘志さん
(守山市在住・65歳)

ピアノ工房

木村ピアノサービス

素敵な人 — ピアノにかけた情熱 — それは…53歳からの挑戦! だった

ピアノは普通、20～30年で部品が摩耗し、弦がさびるなどして音が悪くなっていく。このピアノの再生を独学で勉強し、自宅に工房を併設。ピアノのオーバーホール、調律、音楽会の運営まで幅広くこなす木村弘志さん。「人と物」「人と人」の関係を改めて考えさせられた。



が連動し、この一つ一つが50個もの部品から成り立っている。修理の苦勞は並大抵ではない。

木村さんはこの仕事を一人でコツコツこなす。他人の手が加わると微妙にバランスが合わなくなるからだ。グランドピアノの場合、2カ月以上かかるという。

微妙な音を聞き分け

ピアノは、設置場所や使われ方によって劣化の度合いが違う。これをチェックするところから修理が始まる。修理方針の立て方が違えば作業がムダになってしまうこともあるという。

音が「出る、出ない」は誰でも分かるが、微妙な音の「良し悪し」を聞き分けて記憶しなくてはならない。一旦、分解してしまうと、音質のチェックは元通りに組み上げるまでできない。ごまかしがきかない作業だ。地道な作業を黙々とこなす日々が続く、組み立てが終わって、良い結果が出たときのうれしさは言葉では言い表すことができないという。

修理の成果をチェックするためにはピアノの調律は欠かせない。だから木村さ

んは調律師も兼ねている。耳は体の一部なので体調を整えておくことが絶対条件で、年齢によるハンディキャップを埋めるために毎朝、音を聞き分けるトレーニングを欠かさない。食事や睡眠にも留意しているという。「腕が上達している」と、自分で感じられる間はこの仕事を続けていきたいです。この仕事は単純に子どもに継がせてい

くほど甘くはありません。でも、音楽文化を支えていくためには不可欠です。後継者は必要だと思っています」と、話す姿はさすがだった。

(取材・録音)



詳しくは www.gaido.jp/suteki

2年かけ技術を独学

大学卒業後、会計事務所に就職したが、最終的に落ち着いたのは大手楽器メーカー。この会社で長年、ピアノの販売とそれに関係する仕事をしてきた。今から12年前、53歳のときに独立。ピアノ販売や音楽教室が開く演奏会のサポートなどを主な業務として再出発した。

しかし、いざスタートしてみるとほとんどの場合、ピアノの調律や修理の技術が必要だった。

そこで木村さんは、大胆にもピアノをオーバーホールする工房



を自分で設立したのだ。手始めにまず、古いピアノを1台買入れた。これを練習台に専門書を一字一句読み解きながら、分解と組み立てを繰り返し、猛勉強する毎日が続いた。一通り技術をマスターし終えるのに2年かかった。

豊かな音をよみがえらせる

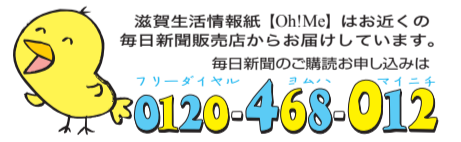
「ヨーロッパではピアノを100年、150年使う考え方が定着しています。正しく使えば、世代を超えた財産です」と木村さん。ピアノの鍵盤の数は88個。これにピアノの弦を打つハンマー

ピアノ工房 木村ピアノサービス

●守山市播磨田町280-23
●077-583-7196

工房のブログ

<http://kps.dreamlog.jp>
または「piakoboのブログ」で検索



滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みは

フリーダイヤル **0120-468-012**

企画・制作/滋賀毎日広告社

平成二十五年

初詣

よい年を
お迎えください

<p>近江富士三上山 家内安全・商売繁盛・厄除・交通安全</p> <p>御上神社</p> <p>野洲市三上八三三 電話077(五八七)0383 FAX077(五八七)0384 http://www.mikami-jinja.jp/</p>	<p>厄除を祓い運を開く 厄除の神・交通安全</p> <p>田村神社</p> <p>甲賀市土山町北土山 (国道7号沿い新名土山ICから5分) 電話0748(八六六)0118 土山 田村神社</p>	<p>大津 魔除の宮 長等神社(新日吉社)</p> <p>境内社「うまの神社(馬神社)」 三井寺観音堂下、朱の校門目印 電話077(五二二)4421</p>	<p>2月3日 節分大祭 ※新春祈禱 ご予約にて承ります</p> <p>立木神社</p> <p>草津市四丁目1番3号(草津市役所前) 電話077(五六二)0420</p>	<p>三井の晩鐘 除夜の鐘 当日受付可 西国十四番札所</p> <p>三井寺</p> <p>大津市園城寺町二四六 電話077(五二二)3338 FAX077(五二二)3331 ●長徳湖線大津駅下車徒歩10分 ●京阪電車三井寺下車徒歩5分</p>	<p>古都大津京鎮座 開運の大神 文化・学芸・産業守護</p> <p>近江神宮</p> <p>大津市神宮町 電話077(五二二)3725 一月一日～五日 開運福くじ実施 「ちはやふる」複製画展 一月六日まで</p>	<p>近江一の厄除・開運の神 交通安全</p> <p>建部大社</p> <p>瀬田唐橋東3000 駐車場 無料 電話077(五四五)0038 http://takebetaisha.jp/</p>	<p>方除・厄除の大神 厄除・家内安全・商売繁盛・交通安全</p> <p>日吉大社</p> <p>大津市坂本鎮座 電話077(五七八)0009 日吉大社(検索) ブログ、ツイッターも</p>
--	---	--	--	---	--	---	--